破會スケッチ

平津要人の異動

【天津特電廿三日製】張學良氏は一近く入園するが同時に爾内東北大

張學良氏入關後發表

に起く様だであるから製氏の北平 一 るここになる機関だ 「本天電話」 一 数値したのち群製機機へて飛続す

任軍政副司

日

金井田田

審查方針決定前議會

【東京二十三日發電通】陸軍部內

給與手續發表

蔣介石氏滿洲巡視

來月北平で張學良氏ご會見後

相携へて奉天へ赴

を員會審査日制は左の5m~決定さ 『東京廿三日餐電話』米職院決算 衆議院の日割

に織べ養した野倉瀬仏院 決管子天子員會

合辯及び諒解運動を考慮する 一族院の空氣を充分注意して 會策

興黨と結束を d

・一般報交外網環の決議家派出し現れ職き称黙である。しかしその内容が継続なる選続を念味するか、 技様の質低問題等い総置されるに関い、財界不深さ社會不安、緊診外交の失敗、物計事件に顕 教育家職員の暗中飛載が着るしく奏派し歌覧参覧會において散願前様代渉失育問題、謎入財際間 政府家職員の暗中飛載が着るしく奏派し歌覧参覧會において散願前様代渉失育問題、謎入財際間 (政府家職員の暗中飛載が着るしく奏派し歌覧参覧會において散願前様代渉失育問題、謎入財際間 (政府家職員の暗中飛載が着るしく奏派し歌覧参覧會において散願前様代渉失育問題、謎入財際間 (政府家職員の暗中飛載が着るしく奏派し歌覧参覧會において散願前様代渉失育問題。 なる希望決議の程度に止められるかは今後の答解及び諒解運動によっても 一般ではされ奥家内にも内閣改造運動が進行しつ、あるが議會の大切な時期に償りてはた加へてその通過を容易ならしめればならの更に満日指根登院時期の接近さ城に野家が配き既を惜まない。又是京家及び客重要法案に黙しても樂飯を討さの窓際にあるから継続を聞きない。又是京家及び客重要法案に黙しても樂飯を討さの窓際にあるから継続を開きしてものであるから政府さしては誠意を示しよく貴族院の意味を演奏してこれを落足 し野鷲の策謀に乗ったりする事の無いやうそれし

内閣彈劾案

『天建特智廿三日録』 薫冶制に反

莫露支交涉全權

來月中旬再び入露

あず南京發、奉天

四に張學館、整子行順氏は日本智

たら地下のアダムスミスも

黨治反對運動

檢學要求

議會淨化問題で

政民兩委員會見

山道案を基礎に協議

陸軍一時賜金 七月二十八日、三月日

提出時期

原則上決定し東氏入職後その順序でお説を定めることになつてゐる「東文鐵道の買收」ことに決定した、新聞が此は核婚一節優等の懸理なきものとやうであるが東文鐵道の買收出費一路報天に織り張級県民と會見したる後へルピンに起き三月十五日モスクリへ向・出費一路報天に織り張級県民と會見したる後へルピンに起き三月十五日モスクリへ向・出費一路の場所を表現の中央政治會議で新聞が此が決定したるにより契徽駅全閣は二十四日南 路支交渉の大綱

る (南京特曜二十三日登) 南京 東文間 短 第支協定 3 元 後り買取する、その金組及支持 よ月協定 章 米通りに進め たまでは現職様 外蒙側 題 踏支協定第五後の 規定か質行じロシア軍隊の撤退 規定が質行じロシア軍隊の撤退 通商條約 通商條約法案を別

H

人內

地行きの

労農の商務機關 協定第十四條

既に南支で活躍 像約締結前とて大に意外

莫德惠氏南京で語る んさしてゐることで遠東銀行の支心ととになってゐることで遠東銀行の長、 一般を記述を開業した、眠みるにロシアの にも開業した、眠みるにロシアの には一部の移動間は民間十六年共産 後されざるに先だちかくの短く活 當分

肥定期能にるびん丸 はるバ ん丸の客 総六少数、サロンにから の方の用件は別にありませいら触らうさ思つてゐます。例此 軍人會總會に

大連総新製配廊については村上部 (大連総新製配廊については村上部 (大連総方人) (大連総方と) (大連総方人) (大連を表し、大連総方と) (大連を表し、大連総方人) (大連を表し、大連を 滿鐵重役會議

地方委員大會 けふ奉天滿鐵俱樂部で開催

「関東京特電廿三日襲」ロシアは五 ・ 保護に支那さの通融体紋を被給せ ・ 人さしてゐるのは事実だ、復來の ・ 人としてゐるのは事実だ、復來の ・ 人としてゐるのは事実だ、復來の ・ というない。

あのである、然るに最近後に注

の個指導を興同情に依らればなられている。
の個指導を興同情に依らればない。
の個指導を興同情に依らればない。
の個指導を興同情に依らればない。
の個指導を興同情に依らればない。 仙石總裁祝辭

訓政時期の約法

合地代表卅九名出席

を利用し水力電線を提すため臨に を利用し水力電線を提すため臨に が、技師を源置し鉄經職等した結果。 に 非然に有窓であることが喰り愈々(漢言語網印、五級、日宮の語は尋 事業に顧子するため東都所をハル日常」の句から出てたる。日宮の 別ピンに緘騰したが、この水力電線下に服形があるのは、白虎である。 を で東北衛の電低に置する充分なる 本文に徹底した噂に音杯全省のみなら 東に配うたりの水力電線下に服形があるのは、白虎である。 で東北衛の電低に置する充分なる。 出来ない。 とな。とかし緘波部に水力電線 でなる。とかし緘波部に水力電線 でなる。とかし緘波部に水力電線 でなる。とかし緘波部に水力電線 でなる。とかし緘波部に水力電線 でなる。とかし緘波部に水力電線 を でなる。とかし緘波部に水力電線 でなる。とかし緘波部に水力電線 でなる。とかし緘波部に水力電線 を でなる。とかし緘波部に水力電線 を でなる。とかし緘波部に水力電線 を でなる。とかし線がは、 でなければ を でなる。とかし線がは、 でなければ を でなる。とかし線がは、 でならは、 でなければ を でなる。とかし線が高に水力電線 を でなる。とかし線がある。といはれる。 とかし線がある。 とかし線がある。 とかし線がある。 とかし線がある。 とかし線がある。 とかし線がある。 とかし線がある。 とかし線がある。 とかし線がある。 とかしまがなる。 とがしまがなる。 とかしまがなる。 とがなる。 とかしまがなる。 とかしまがなる。 とかしまがなる。 とかしまがなる。 とかしまがなる。 とかしまがなる。 とかしまがなる。 とかしまがなる。 とかしまが

急よ創業に決定

漢 吉 語 印

廿四日(歌)晴一時曇



なる極端でからうなる極端でからうなる極端でからてイギリスはイタ

鏡泊湖水電

保

に受するものさしての代数は人類共動生を から起ったものでア

學生今年の日本士管學校入學 支那留學生減る

いて今次の食味は全國

米軍増加部隊

▲夏人を自殺させた博士夫人の職業人の人を自殺させた博士夫人の職業人がある。

の数へを受けて保険質量

政府より八十萬元の應急費を支出

解この

增田大汽常務歸省

外大治然都衛田能男氏が一小田龍治氏、契織内地へ即つた田大汽常務師省 と製織雅つりいて東抗大連支庇長のうになるだらう 「久族よりで郷里愛鑑まで……」

近く發表

旅館會社直營

數百名整理

明年豫算節約のため

の豪感を輸立し周民族及び周民、 所執政財職の責任を明かにせん。 ではあるもので從つて其論職であるもののもみに関られたに揺れるべい。 もののもみに関られたに揺れるで、 もののもみに関られたに揺れるで、 もののもみに関うれたに揺れるで、 もののもみに関うれたに揺れるで、 を定せる職政時かな、ケギを限い。

海次は型れない様子である の映覧を賦行するに決し載百名の

に実走しつつあるイギリス外務者 度メリーを訪問し変像体験軍助題 度メリーを訪問し変像体験軍助題 英ク氏の奔走で

◆鈴木二郎氏(滿羅網道部次長) #別

三十分大連港外着保定 延圓満法の金 inta Wit

これは新徳片牌士が樹に翻訳された都田で、これさ、新野になれば、 これは新徳片牌士が樹に翻訳された都田で、これさ、新野になれば、 これさ、新野になれば、 これさ、新野になれば、 おいれば、 一日を中よく 事後がの配にとても大人祭です。 大麻鴨です。 から叱らなる心法

夫婦和合法。座談会

大附錄等五十 型うち至急お求めを… 三月號の責行は、實に か安い、尚ほその上に

「宅の電話を整理した紀果四五十二名の電話を整理した紀果四五十二名の電話を整理した紀果四五十二名 東京の電話を整理した紀果四五十二名 東京の電話を整理した紀果四五十二名 東京の電話を整理した紀果四五十二名 東京の電話を整理した。

電話整理 或は近く實現か

ベングのお言い口一分

云ふのである、之れに難し田中市長の

けさ大連商業の控室

肥田理古(四))

劍三五

梨 年 造会心

罰金百五十圓(水利無役)

大 井 静 雄(四五)

不幸世界選手橋に建する事を得 なかつたが不順れな場所の膨コ ンディションを買して五百米で 四十七科二、五千米で九分三十 一時まで漕ぎつけたのはせめて

を船腹に感じつい鍵がなって を指して全く氷の原 を計一日午前五時四十分が と出い解決で看作をして大沽 出い解決で看作をして大沽 出い解決で看作をして大沽 の砂機田 ではかりつでも でした。 ではない。 でない。 ではない。 ではなない。 ではない。 で

(株) (東山栗) (東山東) (東山

な兵出場日本選手は二十二日輕微

一大もた事がなくて幸ひでもた」

さればら遊戲

のです、當時本船で同様のすのにグルイ〜巡りをして関するとた程の非道い目からて関

漢白い腹を出し

が五名には有罪の判決

無罪

朝鮮疑獄事件

を合せて一様によって安堵の腕を様でおろしてるためほうた家族連の出述へて地域はゴッタ返してるたが美版ないできないといって地域はゴッタ返してるたが美版ないできられている。 同様には南支藤線中だった銭参の一谷

船客に 事故が

なかつたは幸ひ

中原船長當時を語る

十一時東京地方裁判所にて

山梨大將以下に左の判決言 渡があった『寫眞は山梨大時』

日

舵なして入港した華山

月化器系傳染病豫防注射は不用

機能が悪ではこれが終続なる際食っても配る電大機されてもなので満か何は裏門家の間に然 實施したものは脈破壁を用ひで直 刺戟剤を供用して燃果

満鐵の實施によつて た行び郷く完了した。調査すられたさころによれば未満においては 完全服用者 セ、九四三人 根本者 四人(〇〇五公) 種患者 一六五人(〇二)三%

ではそれ以前こ

後にゐるな

め身元調査が

大阪のリー―近 宿はれなかつたり、蘇生設備に映大阪のリー―近 宿はれなかつたり、蘇生設備に映へ 許可主義に放置することは出来の有に脅威を奏い、今 さる者が多い、今 して助機ること、なり二十二日源 できがあい、今 して助機ること、なり二十二日源 できがあい、今 して助機ること、なり二十二日源 できがあい。今 して助機ること、なり二十二日源 できがあい。今 して財機ること、なり二十二日源 できがあい。

旅館業者として愈よ取締る

大連署調査に着手

た藝妓

戦戦線に異狀

宿

0

五人単座さなり「六百線」を繋す

7

殺虫劑

9

使用は

茶

蔬菜

VC

女房連の内職職に見

また本筆防錠を始めて實施したフ

渾水泡派出所 襲撃の眞犯人

一鮮人を逮捕取調中

を襲撃し同地院在所総務新川巡査・司法主任以下十三名が総行職順接線沿下巡泳水池に於て我が膝在所を殺人については安東繼より同武士る廿一日午後七時五十分ごろ騰・の愛見二名に統領を貢はせ逃走せ

連丸に曳か

人ちらい、同類も附近に潜伏せる前六時に至り有力なる鮮人な一名前六時に至り有力なる鮮人な一名

順調に運

首領は女性

自殺するご

主任談

天下な鵬がせた徹底の監獄は、 たで、後の処き美人――悲懇が生 人だ痛性哀黙の運命機器「科怨血 たい間のスピードで雑なく大連 に帰ったのだ、悪もよかったが 大連丸の乗組員の努力は大とた ものごうこ。組員の努力は大とた

遭難模様聽取

れば三十八度や、東軽百廿度(告 で行った際、氷塊をさけるべく ゴーベイ、ゴースタンをやつて るるうちに乾が 胜上絕好

運動關係協議

名物もあか本舗 22660

のた姿を現まって廿三日午前十一時學入灣甲地館入場)は、廿二日直に蚊出に越いた清纖小葉汽大連延めつゝあつた日満冷艦所有大阪融艦チャター楽山丸の」という。

萬一を慮つて家族連の出迎で

ツタ返す

間つた欲心地戦 かつた 一時は心細

渡邊事務官視察

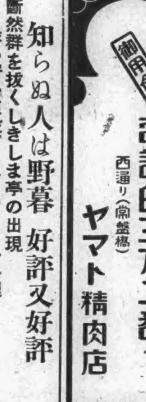
※選甲の板敷事級信標機 三日午前十時戦機務原長職本戦氏 三日午前十時戦機務原長職本戦氏

(満畿本社鐡道部裏通) 山縣通大タク支店橫丁

其他季節向料理、祝儀、不祝儀料理、折詰一切好評

えきは女 電話五五一九卷

おでん、鍋物、幕の内、小鉢物、井類、會席では白鹿生一本二十錢、黒松四十錢、出前は飛行式費食に夕飯は申すに及ばす春の夜のつれづれに是非行き最も安い値段でとてもうまい料理



修電話四三六二 促成栽培 番

大連不和銀六八杯要応出参加へ監 一日候天市内部練町天静低乗都主の一日候天市内部練町天静低乗都主の一日候天市内部上の一日はまるサ あのか趣食中であつた機主に養見 され直に連れもざされたが、中野 は同夜又家人の障を願つて懐夫職 では密定薬を騙ましたので小 市内大黒町九四常の豚次が大タク原教を開発ので窓包は廿二日を決して変出行方不明さなったので窓包は廿二日を水端子器であって窓包は廿二日を水端子器である。 **叉情夫ご出奔** 遺書し家出 運轉手と転妓

ば、器夢、経廊の燃料な一層歌 者ならもむ 者ならもむ を変、経廊の燃料な一層歌

本がの当然別様にあっても、できるから、語として、情緒に刺れたる。そのにはつても、情緒に刺れたをから、語も人性にカンフル注射をなる。そのにはつても果實、新は程の地に元銀されば、かはおようから、語として変が明える。又数年のの特性に、から、現代を表しているが、なるから、理ないを表していている。

を まること、 対応機が 到られ かきまれてあるさ、 世人が言ふ かきまれてあるさ、 世人が言ふ

過去五ケ年間の實收調査の結果

作物之元氣之收獲之增 す

店地生白染京紅丸

役八月(求刑懲役一年) 一人役三月(宋刑懲役八ヶ月) 波津 外

川崎德之助(七五)

代表の三選手

着 木谷(二分三十三种九) 河村〇一分三十五秒五)

ト選手権大會に

は市役所に出版、田中市長に會見を求めて遊興税の繊維遊に同音定の鑑願に沈いて呪憾でる處めつた田野門、戀媛所邀職の高本、西檄香の西村、小賦子料準店の森田祭組合長、沙河口料準店の殿谷代表五千圏が七萬五千圏を試上とてゐるが、二十三日午後一時大連三変組合の由ル、田中正訓組合長、南大連市では昭和六年度集繁家に読入郷密部へ特別秘遊機秘さして藝典の花代六萬圓、醗婚の花代一萬大連市では昭和六年度集繁家に読入郷密部へ特別秘遊機秘さして藝典の花代六萬圓、醗婚の花代一萬 感能なからざるに依り限算に計上以前査定の際破職收者の立場も考慮に容れられる機協調を順に一日限を査定と限算に計上した以上は損高の如何を間は予職收とやうさ云ふ方法では組合員の無税を分然撤廢せよさは要求せわしこの不況の際、一般掲高減少に因り多少の減額を機械するの

、連市長に陳情す けふ市内各組合代表者が訪問 豫算委員會にも當る



分の一種の入事

父兄控室 層の緊張味 けふ大商で入學試驗

頭痛上

3 > 七番地左官職河内山嵩助法で四十二日午後一時ごろ市内丹後町

帳中を御用

● 動五時より七時近二時間宛坐禪及 ・ 動五時より七時近二時間第坐禪及 ・ 動五時より七時近二時間第一十四日より同二十八日迄五日間毎 ・ 動五時より七時近二時間第一世間を ・ 動五時より七時近二時間第一世間を ・ 本語の一世間を ・ 本語の一世に ・ 本語の一一世に ・ 本語の一一世に ・ 本語の一世に ・ 本語の一一世に ・ 本語の一一世に ・ 本語の一一一一一一一

申して居ますのを御待ちの御出下さいますのを御待ち 情味のサービスと共に 皆様

神出で願ます。

品料食理

三十銭均二十銭均

同夜午後六時より監部通り泰郷機の二十七日大連神社に於て暴式、6二十七日大連神社に於て暴式、6四十七日大連神社に於て暴式、6四十七日大連神社に於て暴式、6四十七日大連神紀を持ち、7回十七日大連神紀選手青川金太郎氏は今般中澤

没有難 (御禮中

に依り毎日満員の

盛

洋食部の進

青山滿俱選手結婚

東総設のでは、 を総設が間目数をひろげて総解を を総設が補ちてるた、関に今年 を総設が補ちてるた。関に今年

上目び几下的グラッド日 LACK&W ノーシンー ノーシンロ

も言いない FINEST QUALITY IN 同じスコツチヴヰスキーでも それぞれ特徴を持つて居ります 黒さ白」ウヰスキーの特徴は 共香がすばららく高い事であります ですから紅茶やコーヒーに入れたり オットウナスキータ ンサンなぞにして召し上つて載きま すに最も適じて居ります。

10

回封河三市建文 新 料· 花線 科· 花柳病 部次宽藤近 科特 真院 举九八回五箭電

: 場馬ルトクド 院 醫 江庄場馬 八七五八話電·話橋盤常連太

糖。 ドーピス超ニ正 原 大 店座代籍 社會式林樂資本日

一部を飾め、同じ脚元へぐツさりた二の動目は、薬鬼の力と窓みのと窓みのとこことを

讀者優待割引 映畵俠艷一代男 券

讀者優待割引券 映畵俠艷

か

£

酒咖啡

既み据えながら、きツさ桐頭へ触を裂く怒りの難え輪、馬上か

の方は、同じ八番組のた紙やほ組のがは、小郎、世話役などが機出で、いきり立つか組の奴勢を取りで、いきり立つか組の奴勢を取りで、いきり立つか組の奴勢を取り 加減に腹の血し焼まつたらう・機関のてぬる。手前たちもこれだけ



型の短く変化の表であるが全に 月一日毎日で上海を打ち青島を経 て三月中旬に来流するが全に報の がは、これは評判の漫草のカジノフ カジノドフォリーが

瑜新流行型

特製のスマートな特製のスマートな特製のスマートな特製のスマートなり、単生用をオーバと、別のスマートなり、ののは単連・法項を上がらます。 関係できにます 中山 婦 人子 供服店

堂食大階三

堂食大階二

大連連鎖術學座

三二 第日 人人 開降用用

説し

今井醫

ス

E TO A CANADA HOUR SEED OF SANDER SANDERS AND A CANADA SANDERS AND A CAN

はいに一い
菊ま別杯た

日 洲

た製く熟りの軽え軽、脚上か な教りやアがつたんで、みんなでし、おのれはか組の滞害だな の手撒でもしてあげる!」

の機能の最高他さして世界中の機能の最高他さして世界中の人々の機能の砂さなって、能対ないさきへ云はれてゐる、能樂がないさきへ云はれてゐる、能樂がないさきへ云はれてゐる、能樂がないさきへ云はれてゐる、能樂が 新され、 を主は、 一代表」は二十日の孤日以来連旦整況を禁じてあるが、 第近は がである大事語の場面である 浪速館の「俠艶一代男」盛況

一流さ続する流像の顔面海井の家で 実柄の古いこさに於ては今全春

の恨は長し

6

時は何人もおのづから頭の下るたいなるに動なき無弦に直廊す

代新時代に生きる 六時十五分附養

瓦斯コー

クス

値

クス 号 金六圓五拾五錢 岡 金麥圓五クス 号 金六圓四拾錢 馏金四圓四

拾鈴錢

強制

K

麥精

器

人参エキス

チーム」「置ペチカ」ストー

ストープの最適燃料の必要がありま

御家庭で、コークス」なれば最適燃料であります

分)あれば間に合ひ

になります。 同 電 報 2 12 袋 袋

同四半噸3袋

神田金太郎 神田金太郎 神田金太郎 神田金太郎 神田金太郎 神田金太郎 神田金太郎 神田金太郎 神田の雄・波瀾の妙、義愷熱血の がするが、今人氣別天の右太衛門が では、本江東の一、大江東和山の では、本田のが、義愷熱血の では、本田の で

丁度石炭の倍

17:17 瓦斯

コークス販賣店

第55HHIIII-HHOI等

明快と美味の大サー

一室四百人様盗は大丈夫で も御座います半卓以上何卓で は事はきつと皆様のお 無持のよ なななななななななないたします にます。

· 不是不衰補機強紅劑 大連市區部建了三十三

0 11111 3 の確じき業火を見られよ・………… 解説・・蛙見英一郎・桂詩郎瀬村岡太郎久々の熟演になる伊慰音頭の中に繰り抜げらる人間愛慾

音



計見事に効か奏して萬事関端とは…………無飲・・喜多流一郎に惚れればかりに意外な方面に事件が飛びましたが、結局彼氏の奇周旋局のデニー君は家屋食買の仕事を始めました。虞が美人の令護

の幸運

音等の親友・レヂノ 「ルド・デニー君大快演

H

澤村國太郎主演·大林梅子·阪東三右衛門共演 断英大のめたの傳宣察値の曉

園大粒に円ナ 數學金剛 付繳替款 容用器 七五廿十

中十五

ヒ週ギタ早ク

均 は自せ 安賣品中には突飛な堀出し物澤山 do do 提 毛 1 9 シャ ツ、 服シ手 水 ン地ル袋 カ子婦首ラリス人 お召用でして非常にお続かラーケース、はみラーケース、は不なし、マ 圓半 今こそ き袋下卷イ 羽子オス 全への 根供1エ 蕭毛バタ 團布 [] お買徳時 ガ安子靴で全供 Ħ. 寢剃肌 圓 衣刀衣下

(可認物便多種三第)

(195)

三滿四

っ が組の構造ひは、一人死らで叩

十 製って来た。 製って来た。 製って来た。 製って来た。 製って来た。 では、 一方の形と血にまみれて、 何

けふの故送

むし心中

3

特別小明を日本が一般の一個である。

曉の偵察 般四 世四日迄一日 連日大入滿負御禮牛

が持る者

してゐる大塚滅十郎の様わき

か?取締があれ、あの通り殺られ

んでゐる!それより大脳さんへ脚「外ってゐる!宇前たちは引っ込

観世宗家左近師来滿に就て

に十六章の議場を基礎さし時の樂 を足利海滿の時、今の概性の離光結 を完成が、次で室町将軍 が成立した。 が確立したが、次で室町将軍 ができた。 ができた。 ができた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたたた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたたた。 できたたた。 できたたた。 できたたた。 できたたた。 できたたた。 できたた。 できたたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたたたた。 できたたた。 できたたた。 できたたた。 できたたた。 できたた。 できたたた。 できたた。 できた。 できたた。 できたた。 でき

を機然たる血統相観なもつて今日 で難しが動められてあるので、燃 が動められてあるので、燃 がある。

の世界的の交響さ

家館よりも鑑かに古い家館の人で、総川家が出來上つてから出來た、今日の撃域の上つてから出來た、今日の撃域の

血に狂った連中し、

及下內地中網(六時五十八分) 以下內地中網(六時五十八分) 以下內地中網(六時五十八分)

午後六時五十

一日より特別大興行

但と本券御持金の方に 日本券御持金の方に

D

活

工程田寫藥製版所















0)

業休間夜日四十二月二萬の備準し出賣◀

か

培すべ

四月

日から

消海の特

無聊の東新は三十段安さは諸株共五六十段高東市は諸株共五六十段高東市

を辿り豆粕

めその戦戦を滅じ一日

戻税 を 廢止

影響は大して無い

關東廳では不承認

関係さ特難出避りの最も多 なってぬる、しかし支部機の は車がないので強ご連続の よって輸送されてぬる、こ

ではある ◆観情が成立の質別性に ではある ◆観情が成立の質別性に

いふ戦闘作用を頼けて來たがどう

子の急騰は期待するのが間違って不懸氣時代の事であるから一本調

大連銭参関係者一行十八名は安る大連銭参関係者一行十八名は安る

吉例宮島相場

阪神中小商工業者が 満洲進出を企つ

大連に驚跳見本市場を願くことと、一個である。大腿、神戸が配の中水酸に、ない、神戸が配の中水酸に、ない、大連に驚跳りを解立したが先づ、一角酸品は鑑賞、総が、ゴム製品其を表し、大腿、神戸が配の中水酸に、 ない場所に清濁戦の三、四階を信息を、大腿、神戸が配の中水酸に、 なり場所に清濁戦の三、四階を信息を、大腿、神戸が配の中水酸に、 大連に見本市場常設

GII) 何れも深刻なる不景氣に呻吟

小崗子の華商の狀態 年末現在における

表示 一同樂舞樂外四個所一枝不 「別なるため観客減退し四年八月 関楽したる日新舞廳の如きは関 関楽したる日新舞廳の如きは関

台本糸上場か 一部支那人反對

行く、即ち上記は終えず日本に新して勢くの支掘勘にからて、上記は大連に動して給人ところが大連は比較に動して給人ところが大連は比較に動して給人 神殿が践からず日本に送金されて

きを売める上において特に必要な

銀問題と大連市場

相場

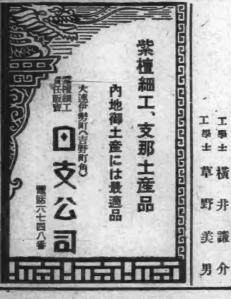
と材料

爲替の三角關係

をが遅く、資金も疾高い所から似かが遅れて来るのである。 一般をして、 をはれて来るのである。 能してこれが釣票根場の上に大きな姿勢を をおれて来るのである。 能してこれが釣票根場の上に大きな姿勢を

當市强保合

二三三額和



北満の農民は迷ふ 大豆の採算外れに悲況のドン底 知らないが事實に於て自給自足 で、此の時止の際に當つて清鍵 東支當局等積極的に彼等を救費 東支當局等積極的に彼等を救費 するテ法を考ふべきである。 徒 物がが動かず、そのた 田村羊三氏視察談

得る所があつた 上海市場の見學 總ての疑點をも諒解出來た

小澤新之輔氏視察談 松直に関東域に禁して之が陰脈を ものはないさ言はれて居るのである故に大連深間に於ても過 るのでそれによる影響は差

上海で邦人が

0

大新五十銭高、館坊六十銭高、館が六十銭高、館本代高、京田十銭高さ小高く東京短、大新江十銭高に、京田・村銀高、京田・村銀高、京京田・村銀高、館が八十銭高に、京田・村銀高、館が八十銭高、館が八十銭高、館が八十銭高、館が六十銭高、館が六十銭高、館が六十銭高、館が六十銭高、館が六十銭高、館が六十銭高、館が六十銭高、館が六十銭高に、

鈔票暴騰

輸組業績 四圓臺乘せ ではいいでは、からないでは、からやでは、役がからないでは、そうでは、からないでは、のもないでは、のは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のはないでは、のもないでは、のはないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のはないでは、のはないでは、のはないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないでは、のもないで たる借款が果して寛現の歌

正 全(銀站定)
日本向参看資(銀部)
同 十五日實(同)
一 接向銀看資(銀部)
上海向銀看資(銀部)
上海向銀看資(銀部)
上海向銀信資(百組)第
同六十日排實(同) 至
同六十日排實(同) 至
同六十日排實(同) 至
同六十日排實(同) 至
同六十日排實(同) 至
同六十日排實(同) 至
同六十日排資(同) 三
記
行 實(同) 三
記
行 實(同) 三
記
行 實(同) 三
記
記
記

月中の

はなり得ないであら 場の目 揺籃棒棒にはなる ●・銀産園の影響と自園の変化などのものでなるを考慮に入れる必要がある。 ・銀産園の影響と自園の変化とする南京政府の を記述しまする南京政府の を記述しまする

は低等を示う高葉又素 の変調は低等を示う高葉又素

麻袋をらず

綿糸反撥

元元への日

は 正の度御入會の方へ洋服裁擬講習の無料協 上まず是非御入會な 上まず是非御入會な

東炎(保合) 産地情報は浮流観 が、四月二十六段五原、五川二 は、四月二十六段五原、五川二 に続き、二月間一健・三月限二十 は、四月二十六段五原、五川二 に続き、二月間一健・三月限二十 に続き、五川二

合現定

横井建築事務所

洋服類高袋 筑後屋曾店

組織不申

仁展展展

美美类期

株 (保合)

●専場育技所(大連市山縣道)

有样或日本《蜂游戏三月四日 物道 行《天成丸三月十六日 清、卷山、浦項、境、宫津、舞植 有样或日本《传》、《京津、舞植 有样或日本《传》、《京津、舞植 有样参等客声能偏为可 传》、《京津、舞植 大连市山縣面一五三 大连市山縣面一五三 大连市山縣面一五三 大连市山縣面

爲替相場

安值引付上 海 標

五四八兩五 電報未着 電報未着

海馬替情報

一、七六豆、九六三回

本二十十下元船會社 東京縣 在 東京縣 大連市山縣通電站大連代理店 日本 電船株式會社大連代理店 日本 電船株式會社大連代理店 東京縣 6 和 一 出張所 東京縣 6 九 一 面 會 東京縣 6 九 一 面 會 東京縣 6 九 一 面 會 東京縣 7 上 出張所



山首相登院により

するさいふが若し國民政 機道の買取さら言見して再びモスク 府にして政

再び職支の安港を選延せらめ東北一挟みに陥るるものでは、

日

教育制度根本改善

を お決定は内部の決定でなく外部 とれる とれる にない な 前輪 自の答辞におけ される にない な 前輪 自の答辞におけ さい これる にない な にない ない な にない ない な にない ない

時に實行出來の

田中文相、紀男の攻撃を反駁

貴族院本會議(井三田)

碁〜竪獅の懸化を除き政府に統意を有する職て不安氣運の一掃に努め 本年職さいふのであるが傾れにしても第一に 濱口 理由で強硬な警告乃至條件を附さんさするの波綱免かれ継いのみならず五年度の違入

する際館の緩助な彩めて無事がり抜けるやう努力する保証業薬会戦者を通じて政府の所能を軽直に衰退、 人口 首相の登院 によって 陣容を 新

奉答文問題を質疑 池田男、山岡氏辛辣に政府に肉薄

具族院豫算總會(井三田)

軍部の意見

山岡萬之助氏の質問

六力量の決定と

内閣改造を期 無理をしないで

思が弦に襲ば であるかっ 造失財の知う さカ説し、土屋

民政黨有志懇談會

大言問題により議事な 花井氏 教奏文章 できに對しる場合で 内閣なり 教養文章 である 大言問題により議事な 花井氏 教奏文章 である 大言に対しる である 大言に対しる 大きに対しる 大きに対している 大きに対しる 大きに対しる 大きに対しる 大きに対しる 大きに対しる 大きに対しる 大きに対しる 大きに対しる 大きに対している からには、大きに対している。

内閣全體は責任な資ふや

民政有志の

申合せ原案

で井卓蔵氏 敷奏文排号に

欧、選舉兩法案は是非提案

一掃

政府の議會切拔方針

では、東京二十三日養電通」二十三日 音歌士會の東京會館における民政際有志代 音歌士會の東京會館における民政際有志代 第日首相も近く登院せんさする の原容を整備し既定の政策の實 の原容を整備し既定の政策の實 の原容を整備し既定の政策の實 の原容を整備し既定の政策の實

外交鞭撻決議案

答辯を聽いた上で可否決定

蔣張兩氏が

馮氏抱込み運動

馮氏は吳佩学氏で提携か

公正會緊急幹事會

海相ご政府は ましてなす事等は決して が締結に富つては國防同 いちないものを解してる のでないものを解してる

マる外交網送決職家につき具動師 は世三日午後一時より院内に緊急 努力する事さなった は一日午後一時より院内に緊急 努力する事さなった

はないか 、海相は政府さ一身 が、海相は政府さ一身 が、海相は政府さ一身

法權回收主張

教專存續要望可決時間に亘り激論の後

力谷職就につき試験した終現左の加州 海線地方委員総合会は二十三日午 方委員聯合會第一日の議事

な

まだ積極的で

発交電壁に且下機機能にやつてる 「東京特體廿三日盤」現在の外交 でおりてるるが結果はなに要表す できょりてるるが結果はなに要表す できま類でない、この間壁以外の の形態ではいこの間壁以外の の形態ではない。この間壁以外の の形態でない。この間壁以外の の形態ではいるとのは一般を表す 善意的に交渉 を續ける

「南京特曜廿三日盤」領事 送兜権 東だ、中央は最大の決心を定め 東だ、中央は最大の決心を定め 東だ、中央は最大の決心を定め 東が、中央は最大の決心を定め 東が、中央は最大の決心を定め 東が、中央は最大の決心を定め 東が、中央は最大の決心を定め 王寵惠氏語る

東 亞 經調局移轉 東 亞 經調局移轉 であた東亞經濟網管局にては本月中であた東亞經濟網管局にては本月中であた東亞經濟網管局にては本月中であた東亞經濟網を開展して

一一後對

渡邊事務官

ーニニュニュー四 ボボホルのボウ 九七の一

安高引寄

漸く積極的

最初は友誼的に交渉

しやうさしてある。トルコ、シャムでさへ風にこれか取消してあるのに各國の耐務場等の大なる民國のみこれか厳止しないさる民國のみこれが厳止しないさる民國のみでは充づ各國と著言的に交渉をつざけ者し目的ル達せざる場合は膨然れる手段を探るのみである。

時間短縮

北平天津間の

安高引寄

とード時代、北線線を属では一時 間五十型の速度を七十型にすべく 間五十型の速度を七十型にすべく 地間に試みるこさになったが管理 の時は目下の三時間やが二時間に 八七六五四三二陽

御庚事拳祝の協議

大連市役所では二十五日午前十時から皇至禅原事聖祕方法に関し協

(政府提出衆議院における警構費に

部 日程 ・ 一 関務大臣の選挙 ・ 一 関務大臣の選挙 ・ 一 関務大臣の選挙 ・ 一 関務大臣の連合を出てからこの際 ・ 一 関係大臣の連合を出てからこの際 ・ 一 関係大臣の連合を出てからこの際 ・ 一 関係大臣の連合を出てからこの際 ・ 一 関係大臣の連合を出てからこの際

増散された教育者 接してゐない映

を要する餘地ありさして委 物設促進要望の件へ双端案 金銭子、虻牛啃

坂本男 陸軍にても兵力量の 相代理 大機同様であるさぎへ 决位 文の内容を登表し裏心より観察 を強の内容を登表し裏心より観察 では疑ばないが数奏文が関格であるこ では疑ばないが数奏文の一部が 軍機に亘るから最表し代は数奏文 の審査を関る意味を毀す事になるから 公表は出來ね 公表は出來ね

敷奏文の

責任如何

▲水谷秀雄代(地方課長) 會長會 ・水谷秀雄代(地方課長) 會長會 ・大和田綱一氏(理事官) 地方委 ・大和田綱一氏(理事官) 地方委 ・大和田綱一氏(理事官) 地方委 ・大和田綱一氏(理事官) 地方委

村上黄太銀判所書記

供託局書記兼裁判所書記

東洋拓州株式會計理事被仰付 根洋拓州株式會計理事被仰付

酒や煙草は

の目に映じた

と煙

煙草や酒は大き

し人のがいなする

はべつの飲まない人にもすゝめま

うにしやうさかんがへてゐる」

人賞綴方作品(中)

大人になっても酒や煙草のやう

んで

日本はすぐにびんぼうになってい

大連大正小學校四年

でも魔事ものまなくなった。それしやったが今ではからいものと、

人にがいをあたへるものは

などを眺って歩く人を見る時があった海によって歩く人を見る時があればよく町

のまねさけつしんした。

根橋 健二

したいびやうきなどは一つもいたしたいびやうきなどは一つもいた

がすいぶん人のがいなするものだ

大連沙河口小県校五年

かりではありません。遺を歩いて

ちよつさ見ても目をそむ

出に道のはものがに寄ら際です。自動車が來ても

最高速度の

於ける歐米養田界の興味の中類的のスピードアップは近代

日

加雪眞に



墮落の第一 解験 伊藤眞也氏のお話 子女を持つ家庭への注意

が、特にあの監監の中で軸襲の外が、特にあの監監の中で軸襲の外で、要に残のさこで調査した結果。 いっとした 要に残のさこで調査した おり、 変にないました。 活動為此の子供に及ぼす悪影響は 題は、でく連れて行くことにして戦かた を持ているのだからついかくれて行くことになる、要するに水學れでものだから映画見続は網黙に禁止した。 とりのはからのにからのにかられて行くことになる。 要するに水學れて行くことにして戦かた

は、壁を取扱つたのが多く、際といさにが最近の緑人総論さ來たら性の間がお近の緑人総論さ來たら性の間がお近の緑人総論さ來たら性の間にいるのなみる ちるが、特に係からはら 五、讀物に注意 ら随分良い加減なのが えや焼さん 雛祭りは 子供本位

寺那人ポー 見せられない 子供に勤勞の を安く使へる滿洲で を知らせる

してあるがあんなさこを子供が置いが大人の置物は燃多に子供で置いた これは感識以上に注意して置いた を具は未総物のご

ること

絹夜具を避け

CF

総化され易い子供の臓は普恩養経 おそく麻雀や、花札な弄ぶこさを 子供等がみて居れば決して善いこ さはない、成るべくこんなこさは 子供の居る前では大人の電臓は無 か注意して歌びたいが はこゝに来めなければならないます。人形祭さしての解祭りは當然に子供本位のものです。人の報祭りは當然に子供本位のものです。人のは

の人には

どんな食物が

◆ 動俗和信さいふ上からも、ま 自然と目然愛玩の人族が主性となり見ない戦権な行事でございまし すべきださ信じます、とすれば、中、の意義の上に今後の養達を助 此の頃の雛祭りは 餘りに華美過ぎる 月一 いものです。心臓病や臓臓硬化なご最も貼りすぎの人に動いさされて居ります。そこで起り過ぎの人には脱脂食師法とでふふのが行はれて居ります。その素感覚師制立を記しますと ◇朝

1:

果原水 果實(林檎) 7

に勢むべきださ思ひますが、しいた数官的見地からも、これが保存

の誰が子女の母めのものさいふよ

一部美質学に流れ

0

近の献立を基礎さらて次表の食品を明ないのです。即ち カッ

八四四八

永和東

ものは、庶民階級の間に於きまし てはきつさこの形式で養達して來 ■水煮野菜 二〇〇

發達の 13 配祭りの意義 認過はたさ

=+ 分美化 ◆…きうした見地から穏の根依 では銀日旅野後全被職員生徒が総 かして二十分美化さ概じ、二十分 かして二十分美化さ概じ、二十分

1000

まして、今日の娘き骨酸的美術的ないなりません。その意味に於きればなりません。その意味に於き

演響な事ださ思ひます。 郷祭り不の意義を失はうさしてゐるの

0

大人の

の見るべき

静明高女校長 村井榮藏氏

はいことなのですが、満洲前ちの女子にはさうした繋が特に残けることです。 が女子にはさうした繋が特に残けることです。 でもりながらこかく歌り勝ちになりなる。 でもりながらこかく歌り勝ちになりなる。 ですが、満洲前ちのですが、満洲前ちのですが、満洲前ちのですが、 さな標職修業の一つであるさ思い、あ日常の作業の一つにしか過ぎまながら見て、或は又類類の要な意味から見て、或は又類類の ◆…撮除は形式的に見れば草な ・ このよいばかりです。 ・ このよいはからしたが夢のとに、育されった場合、彩底を変しのおいました。 をいった場合、彩底を変しのおいまです。 なった場合、彩底を変しのおいまです。 が、できるいばかりです。 域や一生肥金装飾してある映画は 域を一生肥金装飾してある映画は が、生まれてめいくの分換画

正のが法により脱脂の目が 度まで塞せられます。オサ ではセラチンを少量の水で い牛乳に加へ、よく摺った に入れて飛賊にします

よせ用き服もグス時まるっか

餌美

战十四贯定

評判の…

「美顔」の新製品…

粉白粉の化粧下には勿論:

水白粉の下にも極めて適切

桃の節句に

雛す

をしてるたらもつたいないさ思びたしてるたらもつたいないと思いたしてもなったいないさ思びたったいないさ思びた。 のために酒や煙草を買ふお金をき めに日本の國民さしてお酒や嫩草 ふしてみんなが一しよにお正月の

際に女の人がお酒を飲むのは見

が潜かの

関は其の時ふさうちのお父さ

うちのお父さ

にはよく簡単をのむ人が

酒な飲む人の中には一人で飲め はい」のに吹ませる人があります。飲 せりに吹ませる人があります。飲 ませられた人は帰めはいやいやだ ったがだん~くお酒の味がわかっ て来てしまびには放送にきそわれ なくても自分一人で料準層などに

てゐるうちに自動車にひか

のた見て贈草なご吸うのはほんさ

やうになりませんからます

ん。自動車の方でもぶう

女が煙草をプカく

足が自由に

を見てずいぶんきもちがわるかつ

すばすばのんである人を見かける

僕はよくいろくの所で煙草を

使この間電車の中でごこかで酒

日本人のやうな人が酒によってれ

* 客は大人になつてもお濡などは飲いまですから起いまですから起いまですから起いまですから起いまですから起いまですから起いません。 まないやうにしなければなりませ

いものです、就は態草の感りは大いものです、就は態草の感りません。
又類草はお酒ほご歌いものでは
のりませんがやつばりすつては
のでは の思りが私ののごの所までくる 嫌ひです。時々お客さんがあらつ

出來る特效あり。

を祛り、セキを鎮め、夜間安眠の其他呼吸器病一切に用ひて、タン・

のお節句には、いろく 郷西の方では終りいたとき 総のあるもの、または著に をでい、始さか、つまりか概さか、始さか、つまりかではなが形が違つてゐるの

い社員には間影の勢い社党を結果の監を清銀などで著へて家族の剣

▼質問はすべて場合のこと ▼何事によらず御相談に順だ

科目は英語、歌記、支 入學手順なお教へ KM生)

新らして

い煉

乳

四工農林南省推奨・開産の機能

良見を作り易い、特に性が数い家に家族が多いのはご

モ糸編物と開稅
日本毛糸で編んだ子供用のチョッキを三枚ばかり一しよに内地に送りたいのですが稅金がかりませうか、お尋れいたしまず(伏見町おみな) 内容が通關係によつて日本毛糸であるここを認められるへすれば監

洲生ン 利用法をお数へ下さい へ市内滿 利用法をお数へ下さい へ市内滿

内一學生

セルロイドの接合

和用して新らしいとラメントを入れればないにないとのでは、 *利用することは出来ませんが

夜間商業科 イが多少手関か要します 場合は表面のセラチンなが使はれてぬます。若ものなっていなのでうなものな

電球廢物の利用

日一日は子供を中心さして、家内日一日は子供を中心さして、家内の中が子供になり彼等のために供よ

4

ピキお ラ か 四 シ乳ら

無花 イリ フー ルム乳ン糖詰収

年 乳 110 c

\$

食二

企业

元八五七

00

さいなう

ニアリテハ、 本劑の其特有ノ作用ニョリ初期

速 併酸ラモ防止スルラ得べシ。 音ノ嗄嘶及、呼吸困難ヲ緩和シ、喀痰ヲ稀釋、且ツ除去セシメ、酸 頻出スル咳嗽ラ鎮靜シ、粘稠ナル ムルハ勿論、進行症状に對シテモ 根本的ニ病患ヲ快治シテ、除病ノ 其昂進ヲ抑制スルト共ニ、



▲粉白粉

の化粧

下にも

水白粉の下

も適

切

な

しやう

12



内科専門

櫻井內科醫院

壽廉 着新物春 婦人小供服生地 を りめん 新柄ケンチュウ

枝公恭德 ^{拉曲二丁七町速浪}

放射艶美にする皮膚良養ヨーデ レル…ばかりか進んでお肌を ピもアカギレも隔

直ニ病狀ヲ恢復セシ

梶 越後町若狭町角電 醫院

七五〇

孤速町 電記五四〇九番

御用命の程御願申上 續 まるす

今春流行 最新柄 0

D



美顔 おしろい お化粧下に特によい

教授美を増し保を増す

旅順民政署長

順

春

東京

B

比谷

公

園にて

此の點に就ては何れ後に述べ

及兵戦増加の懐耐は如何であるか では日本人の人口及兵戦は他して一連一選の懐耐が見え、中薬民 して一連一選の懐耐が見え、中薬民 において懸動的にかるさ明治三十九 ・ 加ち日職戦後直後は、一萬二十九 ・ 大正元年は一萬八千三

をいうできなりに、 をいうできなければ、 が表情でもなければ、 が設備できなければ、 が設備できない。 には何る

用地は六十高塚で、是が根紫の蔵に三百十二萬城で、寒りの百十萬の人家軍事に、寒りの百十萬の人家栗山会郎所服の分

外國人十八人、 合

が東四一である、旅に最も注目 | 第三子三百五十一年、即ち一平 | 旅順市の地線 | 機面積六百五十

ふまでもなく、近来軍用地の整理性を帯びたものであるこさは、云

際族の総し相談有力になりついあふまでもなく、近来軍用地の管理

(日曜火)

その子歌も称智の虹くは歌時配像、

タデオンも今では飛ぶの子楽のた よ、シにかたまつてが、的野旅の よ、シにかたまつてが、的野旅の

漸く赤系の天下來る あらず

平家にあらず

を敷液でする農民がわるのでペルンを敷液でする農民がわるのでペル 逃亡農民送還

は既に完成したさ

重織の金留對地方演

人に前期を興へて行方不 迫したが、金銭のないの 迫したが、金銭のないの

五日飛行協會主催の示威を行ふさアルハリースキー市にては本月廿

めに俱樂部に提供した汽車驟事務室の家屋を

景支の地方機算能は二九〇元

區長制

町内會長が事務取扱 の三氏、町内倉雕から寮腰、大島の三氏、町内倉雕から中村、京谷、入江の成することになつたがその委員と 組を戦つて容敬し本年は必ず年後の 東西南部に分ち時組さら第一

愈よ廢止に決定

I

一ちか人を置め継伸するや波は極いたのか人を置めまれて悪動性しい。 市内勢町十九番地先で悪動性しい 市内勢町十九番地先で悪動性しい 十三氏を撃げ之に一低した 合は愈々火花を散らと寒野 A紙を縦なく(唯し帯四回縦に入り ばず陰聴し、松山野育成は紫原風 私は私合つて監験した

大阪大振 商工版 A山橋A

曲者逮捕 巡査を傷け

に適用された間は風長を離した。 に適用された間は風長を離した。 なに難し消滅一致で膨血に関しるに動しては、大岩地がでいるにより明治なに止め午後五時別会した。 なに適能風長を離脱血に関しては、大岩地がでの間は風長の職能を町内會長に での間は風長の職能を町内會長に での間は風長を離脱血は寒年三月ま での間は風長を離脱血は寒年三月ま での間は風長を離脱血は寒年三月ま での間は風長を離れる町内會長に が変がなべき留いがでいる。 での間は風長を離脱血は寒年三月ま での間は風長を離れる町内會長に が変がないる。 での間は風長を離れる。 での間は、 でのでした。 で

し 監議者を照今 総議の結果に 国長を は 大事 都所食職 至に 搭乗 し 国長 献 の に 接 二時 市内 谷町 内 會長 述 に 国長 を と し 監議者 か の 音 表 が こ に 国 を と に は 大事 都 所 食 職 至 に 福乗 し 国 と は ま い の は い の

は之に似つき金組を以て彼の頭部 脈部に具像せしめたので臓田巡査の がな試み所持してなゝり同巡査の 次に旅順市の職業別人口を見る っての力戦に懸索の手に飛を輝っての力戦に懸索の手に飛を輝いたない。

明か見ながらも、院職市駅の版で、多くの都會に見る機な脱粉なく。 で、多くの都會に見る機な脱粉などの がはりませがらも、院職市駅の版で、多くの都會に見る機な脱粉なる所、 で、多くの都會に見る機な脱粉なる所、その 惟ふに、近年以来を顧市に、戸

を占めてある

二十一日白熱的競技

か るた大會盛況 普 蘭 店

連用與省內含 **社会**式珠油雪田等

二時より漸減道場に於て緩熱なる **阿萬千多金木費** 石萬十五高澄蘭

歐亞聯絡列車から 結構な佛國 活氣に富む獨國

四)

337

自動車道路

日午育八味学報報とに歌頭直通列 車には思想研究の研究により 大・ドイツ語研究のため留学して 氏、ドイツ語研究のため留学して 大・ドイツ語研究のため留学して 大・世縣高等学校教授学野喜代之 のが、ドイツ語研究のため留学して を表示し、国際冷観者社服部技師の一

十九日の東支取扱貨車特素は二五 日満、東支験格會議に出席した編 が日本の交通機関の整額せるを観 が日本の交通機関の整額せるを観 なり、ロシャ代表 では見本に解長か借りて行うさの載 でなったさいふ るが、表る六日の甘蜜騰深町脈 を打ちつけ更に一要い膨霰要減中で 服部技師談 1月代的リ同地に潜在して 1月週の合理化は益々研究されつ 1月週の合理化は益々研究されつ 1月週の合理化は益々研究されつ 道團體の でわ しめ逃走した狐人の野恋實りらし

=

元

責任機關車制實施

鐵道の日本テンポを實現すべく

勞農聯邦の輸送改並

池田書記官

決な影後さらて無息を々の有様で さ肩身を狭められ、驚支統等の燃

率低減

-

ロでこの自動車道路の歌磯にはシチウ村までの道路は三百四十

濱

=

|鬱食噌上のために大に乾新を儲るある。ソウエート人はその子菜の

代表といづれる星舞電民一同な代表し、加藤

スクワでは全欧労農會議を開く

リキ

近く歸國か

機関単隊に責任機

れたもので哈肩で放送してるる

スターリン氏から蘇聯の同覧にな

料次席に任今

和機に着手したさい をスクワにてはお

せればなられさその

の根値を積極化すに等めてゐるがのため各縣において飛行協會支部オスアフィアセムの全線航空充實

に個人さして降風を促す手織を出ってあるマキシム、ゴーリキー氏

三月十日から三日間民會公舎堂でのトップな切つて夏物の販賣戦を免って変物の販賣戦を 等類は全流線道館柔消有段者 團體では撫順優勝 旗爭覇

後六時十五分閉會したなに鷲日の被野地に選乗され際會を纏めて午被影響に選乗され際會を纏めて午

大二中B

大準撫大 中 順路 路顧路

陸軍記念日

ナで料味調

大率单率大大沙線 連 軽車前 整中頭B場B口嶺

新川巡査家族に OO×OO 野河大真寺公 主嶺 ▲松田關東國高等課長 二十二日 通奉安東へ 通本安東へ 種田本溪湖灣長 二十二日初 本名和率中科長 二十二日初 一日夜贈版 本名和率中科長 二十二日初 一日夜贈版

東

各方面の見舞金 共濟規定改正の聲揚る

織鞍安遼四 經, 平

意大連新版支房主催のセンボン大會 「二十二日小學校、解院、公司、市中 の五チーム出場して非常なる處會 であつた **倫原五段宋漢** 滿鰻餓羞

一 東京 では、 一 では、 に、 では、 では、 では、 では、 に、 では、 に、 では、 に、 では、 に、 では、 に、 なに常は一般を表現では一般の表現を表現する しっぽの表現を表現する 堂に於て實與者其他の 産生の備設析最 質品るな秀優 格價るな廉低 はンマーコッキ るな的濟經も最

年後三時頃閉會した ・一般三時頃閉會した ・一般三時頃閉會した ・一般三時頃閉會した ・一般三時頃間會した ・一般三時頃間會した ・一般三時頃間會した ・一般三時頃間會した ・一般三時頃間會した

東拓率天支店高森里見氏の殿父は東拓率天支店高森里見氏の殿父は 各科さも上出來で盛況を極める料さも上出來で盛況を極め、静操等の學藝大會が開かれ、韓壽、無卑、等身、英語。

ル平石

医同局率本橋連鵜同安東 剛春彌溪 山冠 朝大 國日生湖頭關山日和 品一下天

常日職者受信を総かつたが志望数 は無単は九十五名であるが一般職 を東高等女學校や年度の新入學生 高女志望者

町のニュース

大連市若狹町二三二

何時でも姓談します

大連市若狹町二三二

柴田博陽

圖問 安部 磁推

大達西通·營藝橋·西灣導中國 電話七重二八季

知器に発

吉成製版所

、其

其他荒物一切 譲造用品器具

八津川商店

26

南町河三場広西市連大 巻 〇 一回 五 話者

小昼校時代は推動選手として他 た頼といふものに買いて考へて見 た頼といふものに買いて考へて見

見、おりました。作し人の登録者になった。

私の全快徑路

現れるか

田ドラッグ商會主

らると解析を表する者に整って のる。そして世人 ある。そして世人 である者に整って である。

と概るにつれる人ひどくなる一方の光候を見せず、微関するばかり

間との診断の一致に一層

所賣車グッラド田有るあ威權

した。其後再三再四個

如何して

日

回で、今日では外製に依つて見分 無要等の劣等民族の加速 ・ や蝦夷族や無難であった。 2れが に別想上日人の奴隷にた。 そ蝦夷族や無難であった。 2れが を持つてゐる。現代數学、 を持つてゐる。現代數学、 を提及、 で、今日では外製に依つて見分 無し、 原米を崇拜し根的 で、今日では外製に依つて見分 無要等の劣等民族の加速に で、今日では外製に依つて見分 無要等の劣等民族の加速に で、今日では外製に依つて見分 無要等の劣等民族の加速に

模倣事者は劣等民族である。故に現代の模倣で、他を同化する者

萬策盡きて 東後の手段が 中

の売りも日一日と忘れらと戦れるのに繋がとばかとばかとばか

民族の血の脈

第二篇

其百廿五

田音松

神武以来の物邪氏は武夫

を書けた

走高國

大便の不調節は

路が定つたのである。これ ても区と大便が一番大切が あることが解る。

H

大砲屁と快便は

も副作用なく、速度すればする程

1 日に立つやらになり、その上時折の配に不言味な逐漸と登場が作ぶや

萬病の

萬病を征服



たっても先づ大便の郷

のである。

大便の翻酌を動り、君友られて長大便の翻酌を動り、君友られて長本に老系境に入つた人々、墨巌

をり、神然病だの、配病を配すりです。 な、での、腎臓病だの、心臓病だの、腎 な、腎臓病だの、レウマチスだの、腎病 が変えだの、レウマチスだの、腎病 が変えたの、配験が進中風影 病;胃、脏;し

總方家康

れあ取買おてにグッラド田有

、一キログラム時間ニ干

音 田

き、騒を削めて安眠せしめ、目に見る感性を動め、熱を表り、食慾を進め、捻ばない。 を動め、熱を表り、食慾を進め。捻ばない。

有田コール 八百分十五回 特製治肺剤 八百分十五回

手段として左記有田ドラッグ専賣所へ御來談あれあらゆる 治療法を講ずるも 効なき患者は 最後の

左記所在

所にて必ずお買取あれ地の有田ドラッグ

根島

八 全快者 高田 增市

市

今は元氣で

安哈四開鉄撫 奉 遼敏 立 旅 東 京 縣 順 天 縣 山 小 東 原 縣 東 和 京 東 東 市 市 海 傳 市島六梅洋城世賀町 山邱鴻州山田川山壤京京宗本郡宋司町天局 樱本名本" 町" 不平砂米町町天代町町里町町造三町町町町町町一二町前

第一 専賣所から其の全快者

自我的に公表を用込まれた脳の現れなの人々を一人でも多く全核の 等級に 郷かんへを 一人でも多く全核の 等級に 郷かんので、同病に留 れを受領すること。 事の宣誓書を差出さしめ、 眞實の全快者なる事、 の親族縁故の間柄にあらざ 實なる確答書を得るの それに對し專賣所より 便を以て全快の

全快者御本人 マト院に浮んだ有田の悪を疑ひないら財験して、反然に其卓絶せる がら財験して、反然に其卓絶せる から財験して、反然に其卓絶せる がら財験して、反然に其卓絶せる

て、有田寺松標鑑製作駅側と加渡る歌覧のお言葉と動心なる存出式を開発的に成る 確信を得

関山無後月郡井駅町有田ドラツケ村ち乍らも、有田の繁は如何かと

全快者 國定森祭

意見所を訪れたのが全快の第一階

職権たる気 要は依然として更に減速 に注射や服果を続けまし に注射や服果を続けまし

てある。

第

れやこれやと迷ふうち難で聞き及の情報の日がらち聞くばかりでした

たる公園生产には、10年の大き、大山 第一日の製造物には、10年の大き、大山 第一日の製造物としても、大山 第一日の製造物としては、10年の大き、10年の

有田 有田 香 ドラッ 松鑑

御買取の際左の文字なき物はニセ物なり 發賣元 東京日本橋通三 大阪丹本町二 請合藥 請合樂 請合樂 五

ぜんそく 病病 五四五

製鑑松音田有 藥効有任實

城 京 郵便本局前

樱本

碑

朝鮮湯 通甸街街町条 羅威元新海鎖桑浦臘馬大木光全群 南與山赣州南二項生本本州南湖 清水京本 平

•

は取って動らに、物はし、種田町大小島有田 ドラフタ 歌らなかつたの に見ましたので、物は誠しと見る を見る在前をつ んで思た有田敷の副事を新聞歌上

0

設述したる 如きものの常法廷に おいてのの常法廷に おいての

ナルル 同題さして各方面より注目「ひの日本人艦鼓に繋じ級二割を塔」に換算して百四十個に満たね始末感界にさり異常なるセンセイショーで燃口における機主組合では金振。よって微素金二百個紙の艦長は金額時間駆は時間検接繁し切つた滞。公司に限らで震地への情報による「し、既に實行しつゝわり、これに致認公司の日本人類総総は月候二」されてゐるさころであるが、政記」加しこれを観視ひにする事に決勝

有罪とするには

岡部監督の光榮



で記念講演を照き、同時に谷中 中能で殿質金を照き、同時に谷中 を照車、水墨校生徒、常年記念講演を照き、 で記念講演を照き、同時に谷中 で記念講演を照き、同時に谷中 で記念講演を照き、同時に谷中 で記念講演を照き、同時に谷中 の記念講演を照き、同時に谷中 の記念講演を照き、同時に谷中 の記念講演を照き、同時に谷中 の記念講演を照き、同時に谷中 上に弱める事を明合せ正午開會して一般の観光に供し軍事思想の向。事製具、ならびに新兵器を職別し

ープル総南洋城 (三四つ下町) ・ では、 一プル総南洋城 (三四つ下町) 佐、青島電信復舊

遊典税の 減額陳佳

銀安と不況を乗り切るために

三月

日か

ら斷行

公司が一

割引

であるが政部公司も減極を駆信してあるが政部公司も減極に吹ぐに 高級日本人総成の観節百名を突破 しこれに性るに支那人総成を駆信し 東季戦會の依然時間に各世野季戦 合長野に代表者に更に同七時市津 合長野に代表者に更に同七時市津

冬眠の夢

の営業者に大刺戟

大阪

から大連進出

東山に御歌歌記郷を御本地に 東山に御歌歌記郷を御本地に はいよく。墓后殿監下の少姚野心 にいよく。墓后殿下の伊女姚野心 にいよく。墓后殿下の伊女姚野心 にいよく。墓后殿下の少姚野心 にいよく。墓后殿下の少姚野心 ではいよく。墓后殿下の少姚野心 ではいよく。墓后殿下のか、野模様の にいまる。李宮殿内拠王殿下に はいよく。墓后殿下のか、野模様の にいまるので、野模様の の出門、午後二時四十分東京縣 の出門、年後二時四十分東京縣 沖繩列島から 臺灣にかけ 海軍が大々的

でないた、 の不深ら加はつては カフェー部は次の時 を假つた、親やかな だつた大連のカファ

であるが、僅か一ケ年足らずの間に囚勢を差引かれる事になり苦痛の極みであるさ云ふのである本人艇真に對しては昨年六月月極の手談二割を倒撃墜告しなく引下げて雷時し種々問題になった

減俸に次ぐに整理

淘汰された邦人船員百名突破

本人態質に難しては昨年六月月候の手際二朝を開撃集告しなく引下げて驚時し種と達を見た機能雕さしてはこの不人情な仕打ちを何處に誤べるが送しなく泣き聴入の聴の態度は二月初め開かれた重複食器により決定を見たもので、このほご答覧能目

の態度は二月初め開かれた顕微會語により決定を見たもので、このほご各組能日本人類組能量の金統定による月報の二額減を三月一日より賦行せんさするものであるがこの不意行能な既名は會計館の節語な取扱に不平の壁を贈らせてゐる、朝ち同社では銀安こ不況を輸切るべくに不況をかこつ海運界に支那汽船會社の最大を認る大連市監部通りの政記公司では銀安が続いた。

能ケ浦、権須賀、佐世保、大村、 島から整理にかけ艇る版説師にて 島から整理にかけ艇る版説師にて 航空演習 リアの世界こゝ大連のカフ

では、他らば次に来るカフエーは に、他らば次に来るカフエーは でかっそれは大騰倫時代の現出で ある、一夜道リやパラック壁のカ フエーでは大衆の趣館に遊せない

けふの故送

大連」の食

月二十四日午後七時

務課秩父固太郎 講座(初等科第三十課)

林ハーモニケヘハンキンザ

カフエーには大彩の興味と動館なースに選するであらりサシズムの終記した一夜作りの

で 東京二十三日登録に四ツ谷大番が

事はあるまいさ 関大郷地、 服務研修 事はあるまいさ 観音 出型 大 将神 たき る決心であると 官參拜

五日間

山梨大將を

被告直に控訴

一、東京二十三日養電通』二十三日 一、東京二十三日養電通』二十三日 東京地方鉄州所樹事 東京二十三日養電通』二十三日

の別数に載づいたが目 対ってるた、大路

味の夏

の発送電池し

で働てられてゐるさいふニュースで働てられてゐる、大力フェーの影響を続ける大連の歌小力 ◆…支店を 殴ける間蓋ま さ一致した謎ですの心特は判決

院と外有学の残決を

こうからまってい、また大阪で四エーの総督を批乗し、戦争を進め

| 十四日六時二十五分 京了

スケー 上歐洲遠征

大連市に於る

の時は見られない。ツンマルグは、トックホルムの街も毎日の歌で勝ったいのでは、 想記以上以のおかんにて

は別に不満はない

あ大いに騒動つて見るつもりでは

手にのみの関が

かつて恐般した。

九十日の陸軍部窓日が近まった

(二月三日) オスローから らや つて来る レクは い寒である、ノルーエーも明日や のて来る → 前の銀分いよ~ 響際になって來事。前の銀分いよ~ 響際になって來

一に確要れば結局

ラせられるこさがほしの途中でわ れて店るイングレー女王殿下であ れて店るイングレー女王殿下であ

概にやって

るを得で、今期の鉄道額は英大な ものに上るさいはれてゐる で交通々信は強さ 名か出した。

では燃料炭の灰きも楽泉島、青島 天津選より核安のものな仕入れざ

馘れるより

泣き寝れ

支那船會社とて手應へ無い

するここ・なり目下それと、準備 中であるが、平時に然てかゝる大 規模の飛行跳縦は前側なきこころ にて軽黄縮空兵力の総一売賞ね 配した。 で発力の総一売賞ね のであるが、平時に然でかゝる大 のであるが、平時に然でかゝる大

夜に取る大説風に驟にれ被霊祖大り二巻・リー島全島は二十一日報より二巻・リー島全島は二十一日報より二巻・ 所質局を繋がせて

大暴風雨

島に

群小カフエを除け

遞信講習所 入所希望者 募集人員の倍

あり就職完職の心配なきに基く結ずれば必ず採用される自分保證が ば行講習所は他の學校で異り卒業被別人人所志願者が多いかで云へ

大盛況を見せた富士は三月號又々新年號さ二月號と載いて青切れの 中のミニカニ十三日駅ナフスを残った隆昌丸繁組ポーイ育山教夫(ごして大連監解中福城大連協院入院) 船ボーイのチフス

さなので電機で「その 船間 歌橋・中のこころ二十三日駅チフスを残 鮮人自殺を圖る

田来す、それに既然 十時頃のカフエー街を一めぐりしてはかなくも昨今 て見れば、ごこも都是はまばら、かなスタート振り 支続はチップ取入の騒きを渡すこかなスタート振り さ、カフエーの利路を見るが好きかり始かれ、昨今 さして一九三一年の前に投げ出る 一次者の新生館拝職は驚醒の問題 いた、総らじ次に來るカフエーは 一次 記憶り こことを記しませら、 いた でも 静島吐息の に れた、 然らじ次に來るカフエーは ここ ここと に ない ここと でも 静島吐息の に れた、 然らじ次に來るカフエーは ここと に ない こと に ない 東周衛四○帯地東亞族館止宿中の表名十九日族順より本連東西族館止宿中の表の一番地東西族館上宿中の

の療法を一變せる發見なりと生する効果は今や確定的に上肝臓療法が造血機能を賦活し

增血劑

品質桝目確實多少に拘らず配達致升

茶

連鎖商店の開業大島屋へ

白米下落!値は

日比翁助氏【東京廿三日参覧日比翁助氏 「東京廿三日参覧」 では一時二十分を表した事件のは一時二十分を表した事件

西邊元三郎商店宛都中灣次華

精核性諸症、頑固なる貧血症 〒000mm/NR五十世 1115.4 115.4 115

ロサンド中ツチ プリカイマルイバ

ですーー尤も大連の女給されたごは異特を行ったと大連の女給と 二十年前に三島、金栗君が ウオボメト

本邦唯一

で、試験類目は楽る三月五日、六合計 二五七 六九六 九五三 長春 なら 五五 五五

ムゴ電防女男

派信官史 無代継事す。 東洋美信単名 東洋美信単名 東京西東鴨町川本 東京西東鴨町川本 東京西東鴨町川本 東京西東鴨町川本 東洋美信車 になれる 東洋美信車名



の精良品

生徒募集 界各國 東京風菓子護製 英文タイプライター科 英語 科、速配科 珍品 語 合 本ツトケーキの素 山城主米人 香 茶 C規則者要郵券1銭) 電話四三〇八 80

日本各地名産

珍 物

三月廿二日をり 廿八日ま 物整 五割安 浪速加 遼東百貨店履 理 の馬 8

◆ 婦人新典(二月線) (2二十銭平京市大久保百人町三六〇日本基京市大久保百人町三六〇日本基等を活成で東區宮土塚町三丁目七共社会 (121年) (21年) (21

濱田鐵工所

館 本 大堂天順 村津景

京本等,久保政吉商店

式 無当し場ける 家庭用精米機 新界に定評ある 肥料飼料細末機 肥料飼料細末機

実験でる合理的製剤中務温が第一番で容易に治療が出來ます 様底から獲してしまふ、近の恋るべき編人病を治すには、他で 様底から獲してしまふ、近の恋るべき編人病を治すには、他で

男女はられるがいき動作用の恐れなくとない

りて非常に治療を早めます。更外出前後の一杯は他な心から温を動に胃や腸を害するが如き副作用の恐れなく、緩和に馳を去なだ。

花の夜風を含んだ夜風。

やかに霧の中に融けた港街の

名古屋市中區平野町

われ発帯の濁きた恐れず

整特約店大募集

何より手輕に

婦人病が治る

南滿洲總代理店

平田商會主

世界唯一、國産婦人良楽

アルコールが家庭燃料外図産・機性

一人でヨットなどあやつりなら何と

観石はなだれの様に鉛へ

だか見また花を見る 花を見また花を見る を展が上のみち

清荫

港の機能へ

쨆

失 點 動

高らかに春の常の詩を吟するんで、海面へ千島に脈を遣め信ら野に遊風に巧に帆楓をあやつつ

罪やかに縁の中に融けた落街の花のにほびか含んだ夜風。

り にて、一般の貨物別車を繋るを吹いた。一般の貨物別車を繋るを吹い人夫の一群が巧に で、続き逞しい人夫の一群が巧に で、続きないの貨物別車を繋る機た

・ 機能の上では機関車が過剰な吹いを輸送艇第二旗金丸。 ・ 機関車が過剰ない。 (51)

で達する後半りり、安全短時日に應用の目的福得の特殊作用を以て容見

變性アルコ

ル を

燃料ごする

特許 リンナイ

自家瓦斯

發生器

死斯より經濟で便利な

キキメを見せる セキなら 参天セキ ピタリと 山本院話四四五七巻大連市信義町市場

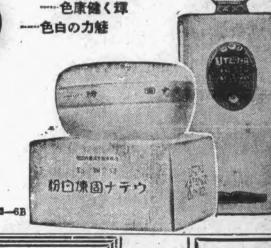
手

卸現 資金

一約 御 燃 (会) (元) (所) (用) 升料

每度度一 榮粧化がに

粉、白味の判許、 テ ウ



腦の良い

ウラテナオ 自 カラテナナネ 自 新白粉 五十十 五十編 ・六十編

逡巡 考慮 決斷也 既に 逡巡 貴下健康を望む 而して手段 余地なし 赤玉也

ぶどう酒 しよう びみ

趣味の品 スポーツ人形新荷着マッチベーバー新荷着

洋服

室内裝飾

八三二八 一大一四話電 二六一四

訓

服

男女學

生

服

囱

教

練

服

一筆啓上

頭痛

火の用心



大速市大山運り高速町角 滿書堂文房具部 電影四九九 四四三〇六

耐寒防水覆布

派 支 店

店

長春、公主嶺、哈爾賓、青島、天津、安東旅順、營口、鞍山、奉天、撫順、開原、四平街

小崗子、沙河口、奉天小西關、傳家甸

頻滞の唯 お乗 設備あり 一の温泉場 合自動車

本泉溫

資本金壹千貳百萬圓

人出世が早い ンのむ人見て御覧

REGISTERED TRADE MARK

◆一流の東店百貨店に

麗

A R B B